

# 経営課題3: お年寄り1人1人の命を守り抜く地域福祉

## [戦略3-1: 高齢者見守り体制の構築]

## [達成状況]

### [アウトカム](重点目標)

独居高齢者等の見守り体制が構築されていると感じる区民の割合:  
平成27年度 80%

**59.3%**  
(47.7%)

### [具体的取組]

◆「独居高齢者等見守りサポーター制度の創設」「福祉現場ニーズの集約」による、高齢者見守り体制の構築

#### 【実績等】

- ・独居高齢者等見守りサポーター事業での訪問  
対象となる2,047世帯を訪問、見守りの同意を得た514世帯を継続して訪問
- ・福祉現場ニーズの集約  
アンケート調査 1回



## 経営課題3の総括(取組み成果と今後の課題)

◇ 独居高齢者の数は今後も増加することが予想され、急病時・災害時の孤立化が懸念されますが、地域における見守り体制は着実に広がっております。ただし、地域ぐるみでの見守り活動だけでは限界もあることから、地域との連携を一層深める必要があると認識しています。

◇ 全市的な課題である災害時要援護者支援の取組とも連携しつつ、高齢者一人ひとりの命を守りぬく福祉の確立をめざしてまいります。

# 経営課題4: より多くの人の「災害対策リテラシー」を向上する事業の追求

## [戦略4-1: 減災のための取組の強化(事前の備え)]

## [達成状況]

### [アウトカム](いずれも重点目標)

災害時の持ち出し品等の用意率 : 平成27年度 世帯数の80%

**38.7%**  
(41.2%)

家具の固定率 : 平成27年度 世帯数の80%

**35.7%**  
(41.0%)

## [具体的取組]

◆「区民巻き込みオペレーションの展開」「家具固定器具の取付支援」「災害対策アクター(主体)との連携」等による、減災のための取組の強化

### 【実績等】

- ・出前講座の実施 26回
- ・区の広報紙での特集 1回
- ・家具転倒防止器具の取付支援  
101世帯(累計301世帯)
- ・「遊びながら防災を学ぼう～あそぼうさい in 四天王寺」  
の開催 1回



## [戦略4-2:減災のための取組の強化(被災後の備え)]

[達成状況]

### [アウトカム]

災害時避難所の場所を知っている区民の割合: 平成27年度 80%

**85.4%**  
(85.1%)

### [具体的取組]

◆「自宅等での被災生活の支援」「防災拠点の充実」「災害時要援護者支援体制の構築」による、減災のための取組の強化

#### 【実績等】

- ・マンション等集合住宅への物資の備蓄 2ヶ所
- ・福祉避難所の指定 1ヶ所
- ・災害時避難所備蓄物資の追加配備 20ヶ所
- ・支援体制構築に向けた協議の実施 2地域

## [戦略4-3:こどもの安全安心の確保]

[達成状況]

### [アウトカム]

こどもの安全が守られていると感じる区民の割合: 平成27年度 70%

**79.4%**  
(75.2%)

### [具体的取組]

◆「こどもが被害に遭わないための取組」によるこどもの安全安心の確保

#### 【実績等】

- ・安全教室の実施 対象:区内全小学校の1年生
- ・区民まつりでの啓発(こどもミニ防犯教室の開催)
- ・防犯カメラの設置 対象:2小学校区に計10台  
(27年度は30台設置予定:全小学校区で設置 累計50台)



## [戦略4-4:だれもが安全で安心して通行できる道路の確保]

[達成状況]

### [アウトカム]

区内鉄道駅周辺の放置自転車台数の減少:  
平成28年度までに100台まで減少

**152台**  
(209台)

### [具体的取組]

◆「迷惑駐輪防止の取組」による、だれもが安全で安心して通行できる道路の確保

#### 【実績等】

- ・「ゆめまちロード」の取組(マナー啓発とゴミ清掃など) 寺田町、桃谷、玉造の各駅 計5回
- ・放置自転車即時撤去 延べ回数:438回、延べ台数:自転車・ミニバイク 12,053台
- ・駐輪場の増設整備(谷町九丁目駅・四天王寺前夕陽ヶ丘駅・天王寺駅) 計139台



## [戦略4-5:区民の安全・安心を担う総合拠点としての区役所づくり]

[達成状況]

### [アウトカム]

区役所で防災など危機事象ごとの計画やマニュアルが作成されていることを知っている区民の割合 : 平成26年度までに 80%以上

**73.4%**  
(52.3%)

### [具体的取組]

◆「様々なリスクに対処する計画の普及」をはかり、区民の安全・安心を担う総合拠点としての区役所づくり

#### 【実績等】

- ・出前講座の実施 26回
- ・区の広報紙での特集 1回

## 経営課題4の総括(取組み成果と今後の課題)

◇ 出前講座や「遊びながら防災を学ぼう～あそぼうさい in 四天王寺」の開催など、減災のための各取組を通じて、区民一人ひとりの「災害対策リテラシー」の強化が図られ、今後、区民の自助力・共助力の向上につながるものと認識しています。

◇ 一方で、「家具の固定率」といった重点指標(平成27年度測定のアウトカム)が、目標値を大きく下回っている状況にあることから、啓発等を継続することに加え、有効な取組の再検討が必要であると認識しています。

◇ また、こどもの安全安心の確保、放置自転車対策について、成果は順調に推移していますが、今後とも、引き続き、各取組を通じて区民の安全安心の確保を図っていくことが必要と考えています。

|                |                          |            |
|----------------|--------------------------|------------|
| (参考) 防犯カメラの設置数 | 平成27年度末                  | 全部で50台設置予定 |
|                | その他、市の補助制度等により累計290台設置済み |            |
| 放置自転車数         | 平成24年度                   | 252台       |
|                | 平成25年度                   | 209台       |
|                | 平成26年度                   | 152台       |

# 経営課題5: 戦略的なシティ・プロモーションの推進

## [戦略5-1: 天王寺のまちのブランド力の強化]

## [達成状況]

### [アウトカム](重点目標)

天王寺区の魅力発信・観光振興が十分にできていると感じる区民の割合:  
平成27年度 90%

27年度測定予定  
(—)

### [具体的取組]

◆ 真田幸村博の開催などによる、シティ・プロモーションの機運の醸成、天王寺区のまちのブランディングの強化

#### 【実績等】

・天王寺 真田幸村博の開催

プレイベントを天王寺公園で開催(5月)

参加者 約25,000人

サブイベント「天王寺SANADA塾」を区役所で開催(8月)

参加者 102人

コアイベント「真田丸の陣」(11月)

参加者 約4,000人



## [戦略5-2: JR天王寺駅北口及び周辺地区の地域ビジョンの確立]

## [達成状況]

### [アウトカム]

地域ビジョンに共感する区民の割合: 平成27年度 70%

未測定  
(—)

### [具体的取組]

#### ◆JR天王寺駅北口周辺の商店街の活性化に向けたビジョンの立案

##### 【実績等】

- ・事業者へアンケートを実施

(まちづくりデザインコンペは未実施。平成25年度調査検討結果をもとに、事業者へアンケートを行ったが、事業採算性や地権者の合意形成に課題があり、戦略の見直しが必要となったため。)

## [戦略5-3: 経済振興の推進]

## [達成状況]

### [アウトカム]

起業が推進されていると感じる区民の割合: 平成27年度 70%

27年度測定予定  
(—)

### [具体的取組]

#### ◆「起業を志す優れた人材の支援・誘致」に向けビジネスプランコンテストを実施

##### 【実績等】

- ・ビジネスプランコンテスト応募数 13件

## 経営課題5の総括(取組み成果と今後の課題)

◇ 大坂の陣400年にあわせ「天王寺 真田幸村博」を開催し、歴史的・文化的資産を中心に、区の魅力を内外に発信するとともに、シティ・プロモーションの機運の醸成に取り組むことができたと認識しています。

◇ 27年度は、NHK大河ドラマ「真田丸」の放映を契機に、多くの来訪者を迎えることが予想されることから、引き続き「幸村博」の開催に取り組むとともに、真田丸顕彰碑(平成27年10月末設置予定)や案内板(平成28年2月頃設置予定)などインフラの整備に取り組めます。

◇ 今後は、幸村博を機に動き出した地域独自取組みを基に、地域の方々が主体となってシティ・プロモーションを展開していただけるよう、活動しやすい基盤づくりに取り組むとともに、連携を密にしながら、情報発信の強化を図ってまいります。